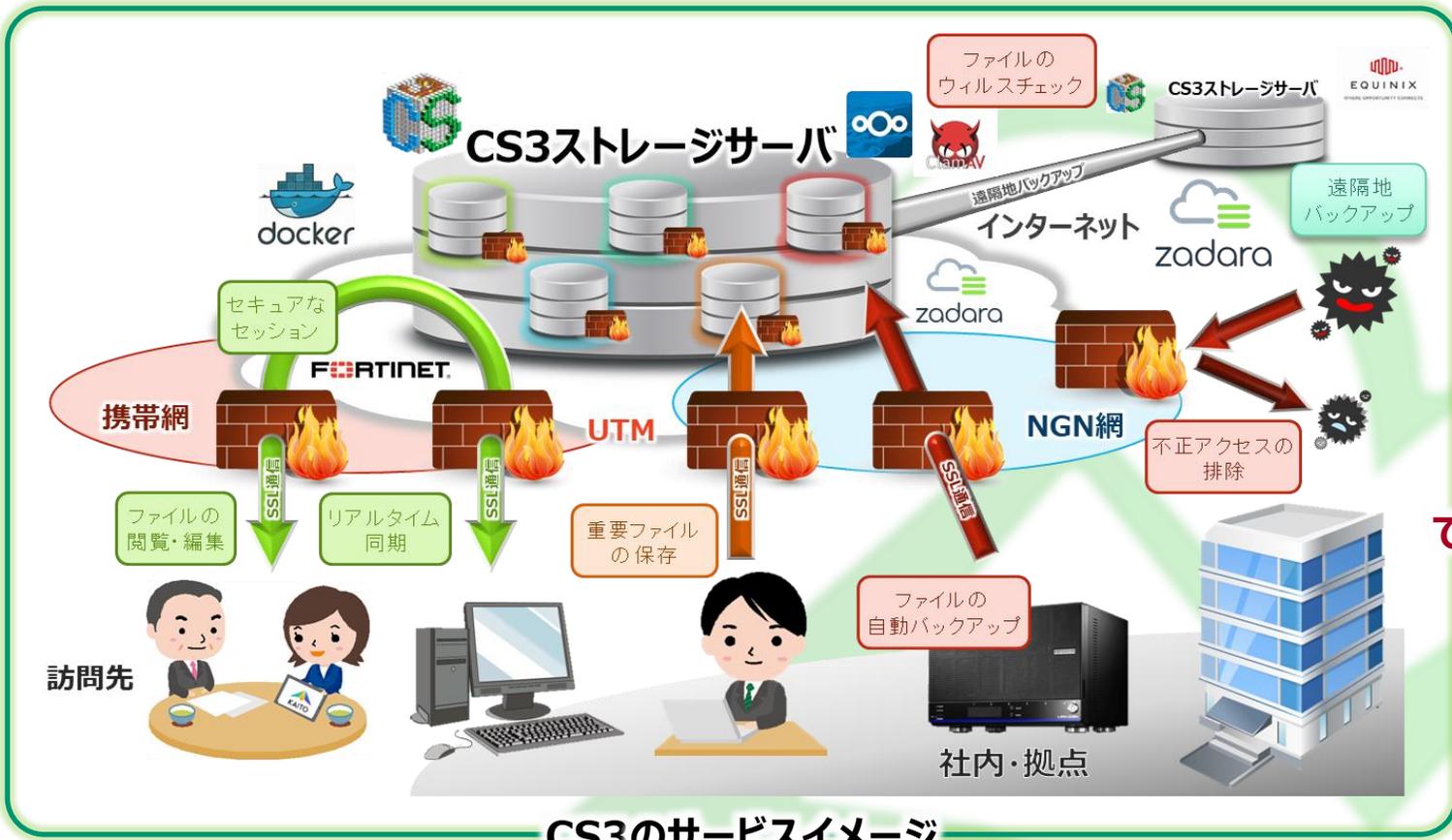




USBメモリは時代おくれ？！



CS3のサービスイメージ

CS3で
できること

ファイル共有

- 柔軟な共有/権限設定
- 複数のファイルやフォルダの一括ダウンロード
- アカウントを持たない相手へのファイル共有
- クォータ（容量制限機能）

セキュリティ

- IP/ドメインアクセス制限機能
- ファイル暗号化、SSLへの対応
- アンチウィルス連動
- 時限公開制御

LDAP/AD連携

- 既存のLDAPやADとの連携
- SAML/Shibboleth認証も対応可能

ファイル/フォルダ同期

- PC内のファイルを自動で同期
- ファイルの世代管理（バージョンング）
- 他のメンバーのファイル競合判定

マルチデバイス対応

- ブラウザだけでなく、PC、スマートデバイス用アプリからの利用も可能
- PCからエクスプローラと同様な操作でのファイル、フォルダごとのダウンロード

【現在の課題】

- ★USBメモリの不正持ち出し、紛失による **情報漏洩！**
- ★USBメモリを介した **ウィルスの侵入！！**

【CS3の解決策】

- ・そもそもデータは持ち出さなくていい！
- ・クラウド上のデータを直接参照・編集！！
- ・ログを残しているので安心!!!
- ・ウィルスチェックもしっかり実施!!!!